

「生涯活躍のまち」ネクストステージ研究会  
社会福祉法人ゆうゆうの取り組み（当別町）

社会福祉法人ゆうゆう理事長  
北海道医療大学客員教授  
一般社団法人FACE to FUKUSHI共同代表

大原裕介

## ～障がい者支援から共生型支援へ～

### 障害児者地域生活支援事業

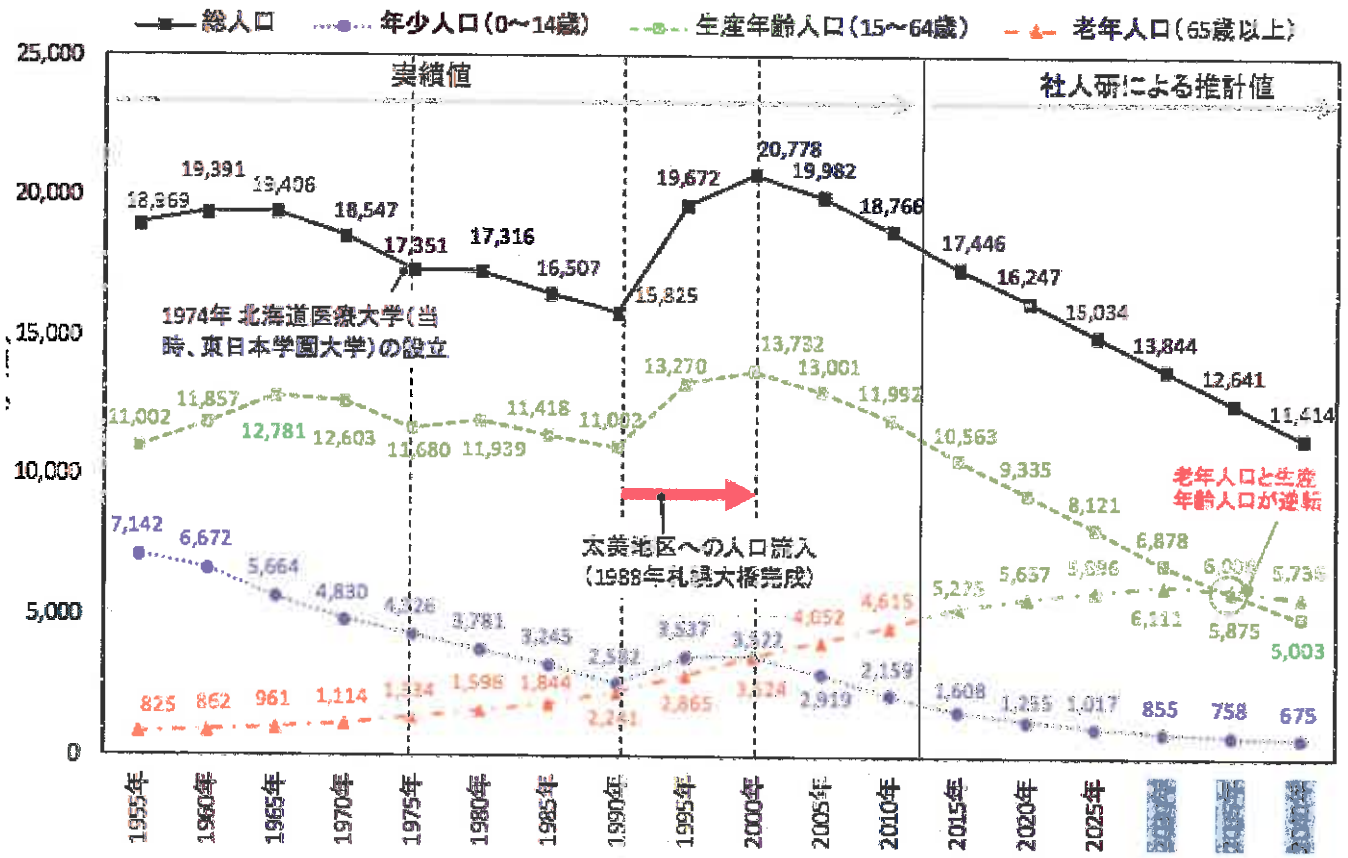
- 当別町における障害児者社会資源が不足
- H14年より学生任意レスパイトサービス事業の設立（1時間400円）
- 支援を見える化

### 障害児支援から共生型支援へ

- 0歳から96歳までの支援へ

### 3年後NPO法人を設立





料：総務省「国勢調査」  
 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口推計（平成25年3月推計）」

## 地域の実践例②：「地域共生型拠点を活用した、あらゆる住民の担い手創出事業」（北海道石狩郡当別町）

### 共生型地域オープンサロン

- 障がい者の就労拠点(喫茶店)
- 高齢者の介護予防ボランティア
- 子どもたちの学び・遊ぶ場

◎障がい者就労

- 多様な障がい者就労の場
- 同時に、子どもたちの障がい者支援の場

◎介護予防ボランティア

- 駄菓子屋で直売付けなどをしながら、子どもや障がい者との交流・就労
- 高齢者に介護予防・食生活の創出

◎体験型学習会

- 子どもたちによる駄菓子作りやフクロ餅作りなどの体験など

### 共生型地域福祉ターミナル

- 総合ボランティア拠点
- インフォーマルサービスのワンストップ拠点
- 地域の日常的な世代間交流スペース

◎特設を仕かした社会福祉

- 高齢者と子どもが関係を築いて心を通わす
- 子どもと高齢者が生きがいを持って活躍

◎子育て支援

- 育児支援を受けたい方と育児の手助けができる地域住民が会員組織を結成
- 地域互助で育児を支え合い

◎住居相互の生活交流

- 高齢者の健康など公的施設ではカバーできない分野で活躍するボランティア
- 独自の養成カリキュラムを設け、地域で支え合う仕組みづくり

### 共生型コミュニティー農園

- 障がい者の就労拠点(レストラン)
- 高齢者の就労拠点(農園)
- 男性同世代など多世代交流拠点

◎障がい者就労

- 個々の障がい者の得意分野に応じた就労の取組
- 飲食業の整備によるレストラン経営(金銭的支援)

◎高齢者就労の促進

- 要介護の認知症高齢者が農業経験を発揮
- 地元農家による園舎(金銭的支援)

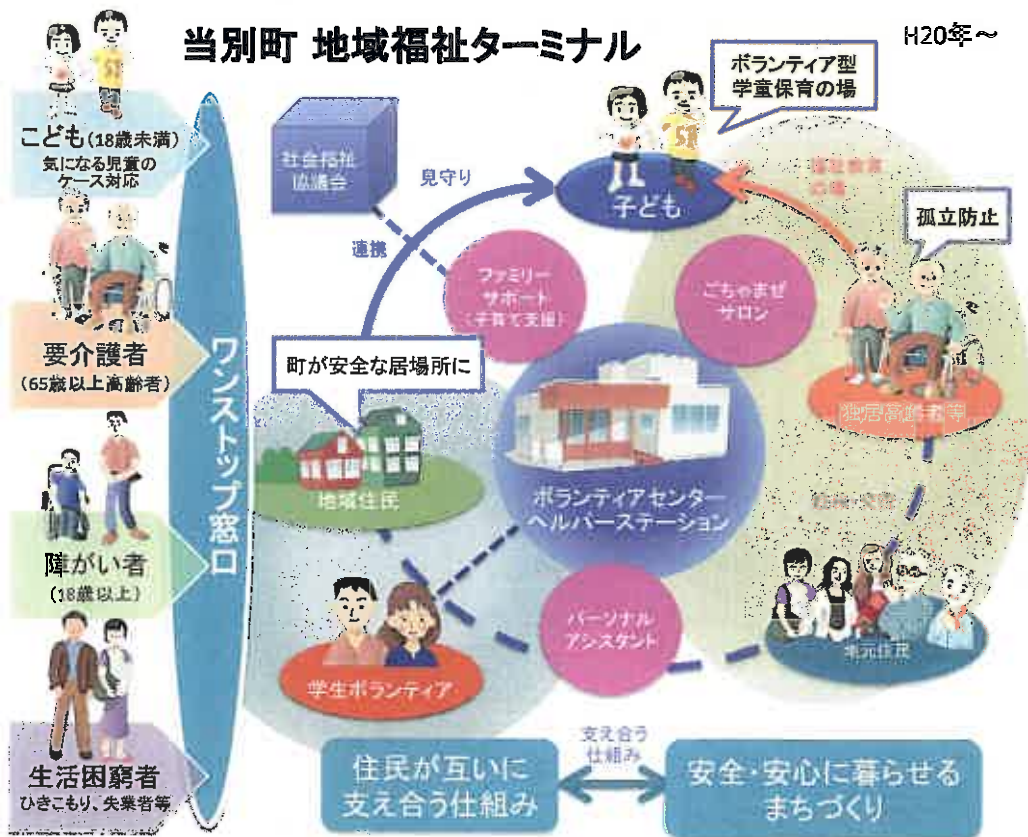
◎高齢世代の活躍

- 高齢世代の高齢者が若い世代を巻き込んでイベントを開催し、リタイア後の人生活方に
- カフェレストランを活用したパーティーで地域活力の向上



# 当別町地域福祉ターミナル

ターミナルって  
こんなところ♪



◎子育て支援の仕組みづくり／育児の援助を受けたい方と育児の手助けができる方が、地域の中でお互いに育児を支え合う会員組織「ファミリーサポート」を作り継続して運営し、地域の子育てを応援しています。



◎高齢者の介護予防支援／子供～高齢者まで世代を超え障がいの有無を超え交流する場「ごちゃまぜサロン」。町民が自ら運営する地域活動で、孤立高齢者の地域との接点、生きがいづくり、介護予防にもなっています。



◎住民相互の生活支援／公的制度ではカバーできない通勤や買物支援等を行う有償ボランティア制度「パーソナルアシスタント」を創設。ヘルパー3級程度のカリキュラムを設け、地域の支え合う仕組み作りに取り組んでいます。

- ・ボランティア情報を一元管理、地域福祉を支え推進する。
- ・子ども達から一人暮らし高齢者まで地域交流の場を提供する。
- ・住民が互いに支え合う仕組みづくりを通して地域を活性化する。



## 主なボランティア活動

- 駄菓子ボランティア
- 学習支援ボランティア
- 放課後等デイサービスボランティア
- 団塊の世代のボランティア
- 各イベント、サロン活動のボランティア...等

## 当別町ボランティア登録者数

1, 741名 (H29. 7現在)





# ターミナルって こんなところ♪



**アウルカードと連携し、  
ボランティア活動で地域を活性化！**



フクロウマークが全部集まると  
500円分の商品券として  
お買い物ができたり、  
当別のイベント抽選券として使える  
楽しさ満点のカードです♪

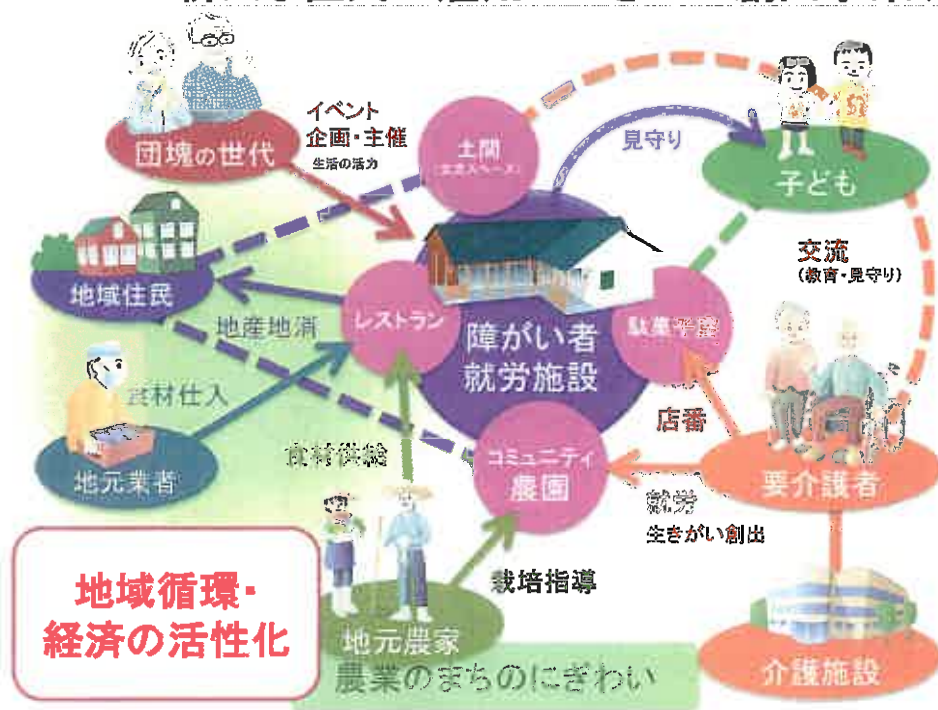
30分  
1ポイント

ボランティアでも  
ポイントがたまる！





### 障害者就労支援事業による農業のまちづくり推進と 新たな住民の雇用と生きがい創出事業(北海道当別町)



◎団塊の世代／畑やレストラン、交流スペースを利用し、地域イベントの企画開催を、豊富な経験を活かし指導的に行うことでリタイア後の人生活力になっている。



◎要介護者／要介護状態にある高齢者が畑で農家経験を発揮し就労している。交流スペースでは世代を越えた交流により、生きがいと介護予防を創出している。

当別町の基幹産業である農業を通じて、子どもから高齢者まで、障がい者、学生など、あらゆる地域住民が集い、活動することのできる交流拠点となると共に、地産地消を促し経済も活性化。



# 団塊世代の活躍の場









6haの土地を買って本格的な農業を始めます  
～寄付システムを作ろうかと～





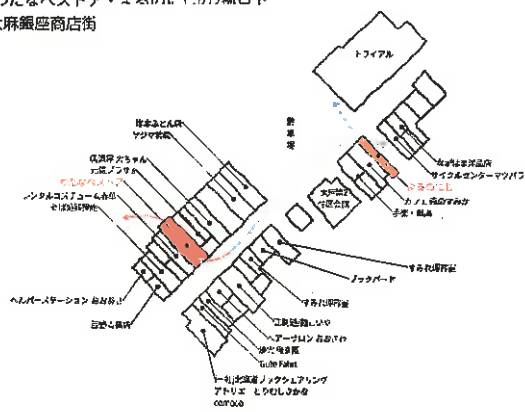


ノスタルジックな商店街を再興する





00.わたなベストア・よものじの1階のフロア  
大麻銀座商店街



01.みちくさのできる作業所



02.居場所となるまちからの扉空間



商店街の通りから「まちテラス」を見る



トリアルから「くいしんぼうテラス」を抜ける













# ゆうゆう 担い手の 確保戦略

都心部から優秀な若者を

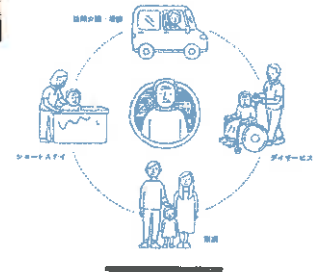
子育てママ  
(預かりの相互扶助)

切り出す仕事とIT導入  
重要なアナログを確保  
(記録等の簡易化)  
(障害者雇用)

地域のアクティブシニア  
(コンシェルジュの確保)  
(フェアが一番必要な世代)



ケアコラボは  
顧客と従業員の満足度を向上できる  
介護記録システムです



大学を活用した社会教育の場の創出と経済循環

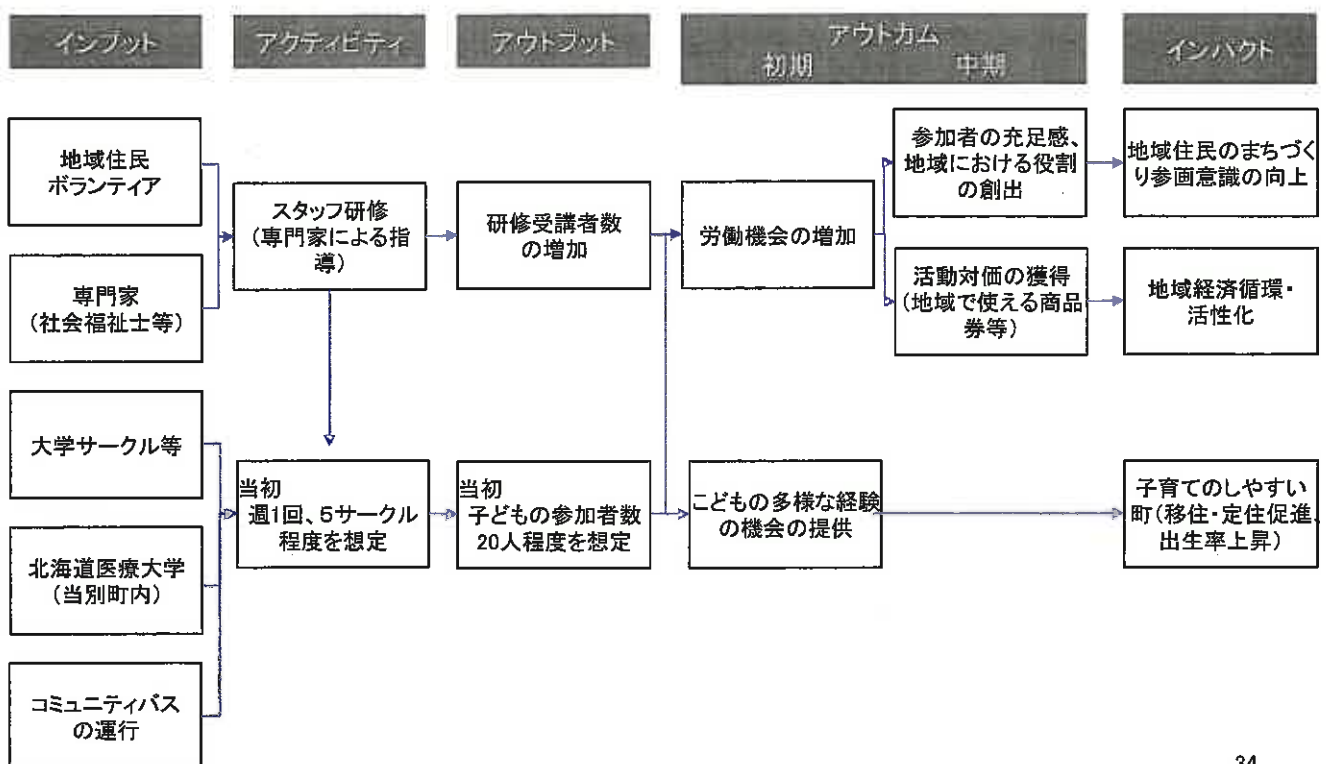


# 過疎地域における子どものインフォーマル資源の創出による 地域経済循環モデル構築 「大学・まるごと・習いごと」事業



## ロジック・モデル: 大学生による子どもための多様な体験機会の創出

・親の就労状況に関わらず、放課後の子どもに町内で多様で魅力的な活動プログラムを提供する。



# 社会福祉法人が一層の役割を 地域で果たしていくために

- 社会的インパクトを評価モデル等を活用した公益性取り組み及びその可視
- 公益性の高い取り組みを実施する法人に対する認証制度の創設
- 認証法人に対する事業受託や補助金交付に関する特例措置等の創設
- 地域再生推進法人の位置付けの検討
- 耕作放棄地の活用や地域経済循環を明確に目的とした事業に対する対象者を限定しない就労支援事業の創設



